

---

# 鬼

鹿丘貴

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

鬼

### 【コード】

N9504J

### 【作者名】

鹿丘貴

### 【あらすじ】

男が東京に降り立った瞬間から始まる物語。

## 序章

東京駅のホームに男が一人。身長180センチ、精悍な顔。眼鏡をし、品の良いスーツを着ている。サラリーマンのようであるが髪が背中の中程まで伸びている。

彼は今東京駅に着いた。目的は2歳下の弟の同級生に会うこと。弟の同級生が何をしているかということ、とある代議士の秘書をしている。

彼はタクシーに乗り、国会議事堂近くの指定された喫茶店に入る。

彼が入って約15分後。スーツ姿の20代前半の青年だ。

「お久しぶりです、先輩」

「よう」

後輩から差し出された手を彼は立ち上がり握った。

「で、僕を呼び出したのはどんなわけです？国会の開催中で時間がないのですが・・・。」

「君を呼び出したことに意味はない。」

「へっ？じゃあなぜ？」

「君は国会議事堂で働いてるただ一人の知り合いだからね」

「それはどういう」

秘書が彼に聞こうとした瞬間、国会議事堂の方から雷鳴の何倍もの爆発音がした。

## 発生

喫茶店はさっきの衝撃音でシンとしている。

「なんだ!？」

彼の後輩が呟いた。

「せ、先生は・・・!？」

彼はケータイを取り出し確認を取ろうとする後輩を制した。

「君の先生は大丈夫だよ」

彼がコーヒーをすすりながら後輩に言った。

「なぜわかるんですか!？」

後輩がそう言った刹那。女性が店に入ってきた。黒のコートを着て腰に太刀を佩いていた。手にバッグと太刀らしきものを持っている。

「童子!」

誰かを探しているのか店内に響くように声を出した。

「ここ!」

彼が手を上げた。

「童子、着替えです」

「ありがとう」

差し出された荷物をうけとり微笑んだ。

「終わった?」

「まだ、内部までは踏み込んでないですね。誰も殺さないようにするの意外と難しくて・・・」

「被害は?」

「0です。当然でしょ?」

「だな」

「・・・どういうことですか?」

理解できてないという顔で後輩が聞いてくる。

「さっきの爆発は俺たちが起こしたものだよ」

「何の目的で!？」

「決まっている。国取りだ」

「・・・そんなことが可能だと？」

「当たり前だ。」

## 約定

「・・・そんなことが可能だと?」

「当たり前だ。」

「俺は負けない戦いはしないことにしてるんだ」

「国会議事堂を占拠したってどうにもなりませんよ!」

「なるよ。今国会には日本国首相がいる。自衛隊に、警察に国会議員の生命をかけた突入ができると?」

「・・・それは・・・。」

「それにだ、我々は負けんよ。」

窓ガラスをノックする音が聞こえてきた。ガラス窓の向こうに女性と同じような格好をした男たちが数人いた。

「まさか・・・。」

「世界は広く深い。君の見ていた世界はひとつの面に過ぎない。いか、我々は反乱、革命、クーデターを起こしたわけではない。」

「・・・先輩は何処の国に雇われてるのですか」

「信じようがどうしようが君の、貴様の勝手だ。しかし、現に我々はこちらに居る。そして、千の時を越えた約束は守ってもらう。」

「何のことですか」

「貴様らは絶対に知らんよ。今上陛下さえ、ご存知かどうか。我が一族と帝との約定だ」

「どのような約束で?」

「千の時が過ぎ、一族が滅びていなければ、この国をいただく、それが約定だ。」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9504j/>

---

鬼

2010年11月12日02時36分発行